



もと  
うさ本ファミリー

# 楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

## 第14回 子育て支援コーナー企画展示

# 「子どもの健康

## ～病気になる前に、なった時にも役立つ本～」展

が始まりました。

期間：平成22年9月14日(火)～平成22年12月12日(日)



「パパ、ぼくも熱があるみたい・・・」ママも子どもも寝込んでしまった。  
さあ大変!

できれば、子どもには病気になってほしくない、毎日元気でいてほしいと願うのが親心。でも、そうもいかないのが現実です。

また、アトピーやアレルギー、生活習慣病など、子どもの健康は気になることばかり。

そこで今回は、子どもが病気になる前に読んでおきたい本、また病気になってしまった時にも役立つ本200冊を展示・貸出します。どうぞご利用ください!

新しい本が  
入りました。

( )内の数字は  
棚の番号です

『やさしいふれあい体  
話術 0～1歳半今日  
から赤ちゃんとお話が  
できる!』  
阿部秀雄/著  
カンゼン/刊  
2010.7  
(支援1-4)

『はじめての子育てごは  
ん 今日のお楽しみらく  
レシピ』  
加藤初枝/著  
金の星社/刊  
2010.7  
(支援2-2)

『3～6歳能力を伸ば  
す個性を光らせる』  
汐見稔幸/著  
主婦の友社/刊  
2010.8  
(支援3-3)

『かけっこが速くな  
る1週間おうちレッ  
スン+なわとび・さ  
かあがり』  
主婦の友社/編・  
刊  
2010.9  
(支援4-3)

このコーナーでは、子育て中の方に役立つテーマを選び、実際に図書館で司書が探し出した資料や、それをどうやって調べたか、調査して感じたこと、後日談などをご紹介します。

皆さんのお家では、何か動物を飼っていますか？わが家ではメダカと金魚とカメを飼っています。去年の夏にはカブトムシが庭の一角で大量発生したので、3匹飼いました。（田舎なのです…）すべて祖母が「孫のために」近所で拾ってきたものです。情操教育の一環？「子どもと動物の心の交流について書かれた児童資料」がないか、とのご質問があったのは、ある年の夏休みの終わり頃。読書感想文向けの本をお探しだったのでしょか。

## 件名が思い浮かばない…

まず単純に、書名に「子ども」と「動物」を含む児童資料を検索してみました。44件ヒットしますが半分以上が無関係な内容でした。

こんな時、内容を表すキーワード「件名」で探すとよいのですが、ぴったりの件名が思い浮かびません。



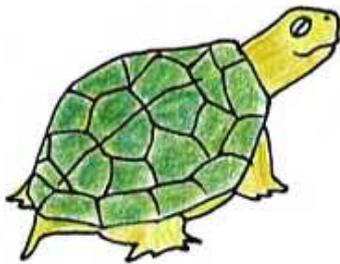
## “本を探す本”で探す

“本を探すための本”は、当館の研究コーナーにあります。絵本や児童文学について調べるための本がたくさんあります。

この質問を受けた司書は、『本の本 小学生版』（全国学校図書館協議会）を見ました。「人間と動物」の項に、“人間の家族になった動物たち”、“何とかして助けなければ”、“愛で結ばれる人間と動物の交流”、“力強く生きる野生の動物たち”というテーマで選ばれた本が紹介されていました。

また、『子どもと大人の読書事典』（三省堂）にも“動物もともだち”というテーマで20冊ほど紹介されていました。

定番の『絵本の住所録』（法政出版）では、登場する動物の名前で本を探せます。



## 動物から探す

読みものではなく、“動物を飼う”という観点で、動物から探すこともできるでしょう。たとえばカメ（分類番号487）なら『カメちゃんおいで、手の鳴るほうへ 友だちになれる亀の飼い方』（講談社）という本を見つけました。可愛がって育てたら、カメは呼ぶと来るほど人に慣れるのだとか。

## 8月10日に延べ貸出冊数が10万冊を超えました！

夏休み真っ最中の8月10日でした。今年の秋頃かな？と予想していたので、早くなって驚きました。これからも新しい本を追加して、子育て中の皆さんにご利用いただきたいと願っています。

### 編集後記

今年度は4人の女性司書が育児休業を取っていたのですが、今月に入って3人目が復帰してきました。彼女と入れ替わりで今度はパパが育児休業に入るのだとか。まさに今流行の「イクメン」ですね。がんばれ～！